



とやま障害者フレンドリー企業

事業所名

株式会社 アルト

事業概要

一般廃棄物収集・運搬、産業廃棄物収集・運搬・中間処理
アルミ缶等のリサイクルプラント、リサイクルBOX
一般貨物運送事業、建設業

障害者の雇用状況

従業員数：83人

雇用障害者数：知的 7人

障害者が従事する業務

一般廃棄物収集・運搬業務の助手
産業廃棄物の分別作業
飲料缶等の回収の助手及びその分別作業

障害者雇用のきっかけや目的(雇用に対する考え方)

- ◆高等支援学校等の就業体験生を受け入れ、作業を経験してもらう中で、適性があり、強い就業意欲のある生徒を採用するようになったのがきっかけ。
- ◆障害者だからと特別扱いはせず、社会の規律や常識等を身に着け、全員が自立して生活できるよう仕事を通じて指導している。

障害者雇用定着のために工夫されている取組みなど

◆知的障害者の雇用について

- ①安全に配慮する必要があるため、最初は会社敷地内で実際の現場と同じような作業環境を再現し、そこでの作業を体験しながら、仕事を覚えてもらっている。
廃棄物収集・運搬業務は、運転手と助手の2人1組で行うが、その組合せはできるだけ固定させている。個人ごとの特性を一緒に作業する社員に伝えて理解を促し、仕事の報告・連絡がスムーズにできるようにしている。
- ②勤務時間・業務内容についても、他の職員と分け隔てなく同じ対応とするとともに、指導役を中心に、日頃から些細な事であっても褒めるようにし、達成感を持って働いてもらえるよう取り組んでいる。
- ③各セクションできめ細やかな対応ができるよう、障害者職業生活相談員を増員した。
- ④関係機関等との連携
支援学校や就業・生活支援センターから就業時間中に頻繁に来社していただき、様子の確認や相談に乗っていただいている。



会社(社長)の声など

◆知的障害者の雇用について

- ・障害者も他の社員と同じように自然な様子で働いており、長く定着している者が多い。
- ・安全対策を推進しており、年に数回社内全体で安全対策の講習を行っているが、講習会の中では、慣れれば忠実に作業する知的障害者の特性から、障害者の方が他の職員の模範となる場面があった。
- ・環境を整えれば安定して作業に取り組むことができるので、今後ともマッチする人材が見つければ職場体験実習の受入れ、採用を進めていきたいと考えている。